



暖かい日が続きますね。来月からフィラリアの予防期間に入るので、フィラリアの検査を受けにワンちゃん達が続々と来院します。1年間病気もなく、この時期だけ来院するワンちゃんの元気な姿が見れるのでとても楽しみです。しかし、その関係で夏はどうしても待ち時間が長くなることがあります。ご了承ください。

・今月は犬のしつけ part 2 です。

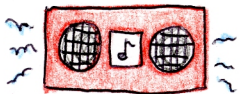
最近、小型犬人気で室内飼いをするところが増えています。そんなワンちゃん達のしつけについてです。

お散歩

お散歩につれていっても全然歩かないケース

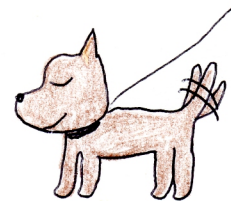
時間をかけて外の世界に慣れさせましょう。

- ① 抱っこして静かな場所に連れて行く。初めは無理に歩かせようとせず、そこでおもちゃで遊んだり好物をあげたり楽しいことをしましょう。



- ② 様々な音に慣れさせる為、車の音や外の音を録音して、まずは小さい音から聞かせる。

- ③ 近所を散歩させてみる。行きは抱っこ、帰りは歩かせるなど、少しずつ歩かせる距離を伸ばしてみる。



小布がらせないように少しずつ様子を見ながらやってみて下さい。
無理に引っ張ったりはしないようにして下さい。

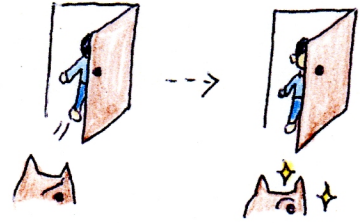
お留守番

1匹でお留守番させるとずと吠えている。
帰ってからも過剰に吠えるようなケース

- ① まずは食司い主さんが家の中で短時間だけ別の部屋に行くことから慣れさせましょう。

短時間 そばから離れ、戻ってくる事を繰り返す。

どこかに行っても必ず戻ってくる事を学びます。



- ② サークルやゲージなど居場所をつくる。気持ちのいいクッションやおもちゃを入れておいたソファでサークルの中にいることを大好きにさせておく。

食司い主さんが不在の時に安心して居る場所になる。

- ③ お留守番の前には運動や遊ぶ時間をつくり、おもちゃやおやつを与えたりする。

- ④ 帰ってきても過剰に喜んで誉めたりしない。帰ってきただけでも興奮しているのに、食司い主さんまで喜んだりすると余計に興奮し、帰ってくると必ず吠えたり飛びついてしまうような犬になってしまいます。なので帰ってきてすぐ誉めるのではなく、しばらくして犬が落ちついてしまった時「えらかったね」と誉めてあげましょう。



④ パピーケアスタッフ BOOKより 著 村田香織さん

NEWS ✨

4月から新しい看護士が入りました。真木瞳さんです。専門学校ではパットフードの事などについて勉強してきたそうです。ワンニャン通信で手作りレシピを教えてくださいませね♡

はじめまして。今年から看護士としてここに入って来ました。私はパットフードの専攻だったので看護のことは何にも知らない新米看護士ですがいろいろ勉強してまいりますのでよろしくお願ひします。興味は犬のケア(しほ)や手作り食など作っています。他にもトリミングが好きです。



担当. 中川 